

# 学校を核とした 県内1000か所 ミニ集会

## ミニ集会とは

県内全ての公立学校を会場に、学校職員と保護者や地域住民が学校・家庭・地域の様々な教育課題について、膝を交えて本音で語り合う、千葉県ならではの特色ある取組です。

## ミニ集会では

企画・運営を、地域の方やPTA・開かれた学校づくり委員、学校評議員等と連携して取り組み、学校を核とした地域コミュニティの構築を目指します。

**地域と共催!**

## ミニ集会で大切なことは

保護者や地域のニーズに合わせたテーマ設定や、話し合いをグループ討議にするなどの工夫により、意見を出しやすくすることが重要です。

**活発な意見交換!**

### 昨年度、ミニ集会で出された意見です



学校と地域が一体となった防災訓練を実施しましょう。



家庭でもあいさつ、「ありがとう」の言葉を大事にしたいです。



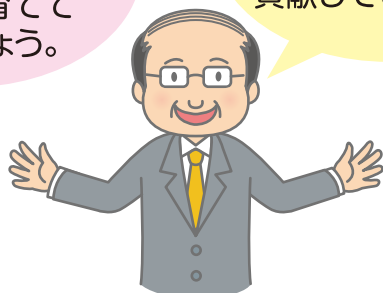
ケータイやスマートフォンのルールづくりについて一緒に考えましょう。



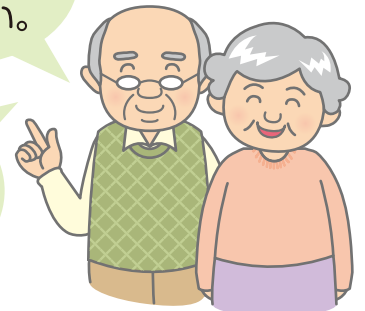
地域について学ぶ機会を増やし、地元を愛する子どもをみんなで育てていきましょう。

より一層地域との連携を図り、地域の発展のために貢献していきたい。

世代間の交流をさらに深めたい。



家庭での子育ての悩みなど、地域の私たちに相談してください。



## ミニ集会3つのねらい

- 1 家庭と地域が理解し合い、協力し合う環境づくり
- 2 地域住民の声を学校運営に生かす開かれた学校づくり
- 3 学校を核とした地域コミュニティの構築

# 平成26年度の「三二集会」の様子

## 三二集会の実績(政令市を除く)



幅広い参加を得るため、学校は積極的な呼びかけを!

	開催校数	参加人数	実施率	地域と連携した開催学校数/割合
小学校	705	52,047	100%	395校/56.0%
中学校	326	29,791	100%	189校/58.0%
高等学校	130	6,090	100%	123校/94.6%
特別支援学校	34	2,045	100%	27校/79.4%
合計	1,195	89,973	100%	734校/61.4%

## 実践例

### 「カルタ(標語)づくり de 生活習慣を見直そう」 富里市立富里小学校

最初に教務主任・養護教諭・栄養士から児童の実態や早寝早起き朝ごはんの重要性等について説明がなされ、意見交換のポイントが示されました。その後、「カルタ(標語)づくり」という形式で、参加者は楽しみながら意見交換を行いました。

**ここがポイント** 学校から地域の方や保護者に「学ぶ楽しさ」を提供することにより学校への信頼が高まります。参加者が「参加してよかった」と思えるための、ニーズに合った情報の提供、意見交換形式の工夫が見られます。



### 「防災教育・避難所開設に向けて」 松戸市立北部小学校

「防災」について、大人だけで話し合いを行うのではなく、児童を交え、児童の実践に大人が意見や質問をしたり、児童からの質問に大人が答えたり、といった形式で、和やかな雰囲気の中、活発な意見交換が行われました。

**ここがポイント** 地域の防災・安全の充実には、保護者や地域住民が地域の子どもの実態を知ること、子ども自身が危機意識を持つことが大切です。大人と子どもと一緒に考えることで、より地域の連携は深まります。



### 「千葉県道徳教育映像教材を視聴して」 大多喜町立大多喜西中学校

千葉県道徳教育映像教材を視聴して、いじめの根絶や生徒健全育成のために保護者・学校・地域が協力して何ができるかについて話し合いました。地域住民に加え、半数以上の家庭から保護者が参加し、意欲的に意見交換が行われました。

**ここがポイント** 生徒が道徳の授業で視聴している道徳映像教材を三二集会の機会に保護者も視聴することで、共通の話題となり、いじめ問題やモラル・規範について、親子が話し合うきっかけになります。



### 「高大連携の推進と今後のキャリア教育について」 千葉県立市川昂高等学校

「短大で学ぶこと」と題した基調講演の後、「高大連携～社会が求める人材育成と進路選択～」をテーマにパネルディスカッションを主体とした意見交換が行われました。学校・家庭・地域が一体となった取組の様子は、学校HPや地域回覧等で広く発信されています。

**ここがポイント** 大学や企業等様々な機関と連携して実施することにより、意見交換の幅が広がります。また、三二集会で出された意見等を学校が地域に積極的に発信することにより、学校と地域の協力関係が強まります。



### 「暮らしやすい地域の環境づくり」 千葉県立桜が丘特別支援学校

生徒の登下校の様子をまとめた映像を視聴した後、開かれた学校づくり委員会を中心に生徒も交えて「暮らしやすい地域の環境づくり」について、「ソフト面の向上」(昨年は「ハード面の向上」)をねらいに多くの意見が交わされました。

**ここがポイント** 長期的なビジョンを持って三二集会を計画することは三二集会の効果を高め、成果へとつながります。また、漠然としたテーマの提示ではなく、ポイントを絞ることで意見交換は活発化します。



千葉県教育庁教育振興部生涯学習課 学校・家庭・地域連携室 ☎ 043-223-4167

詳しくは **千葉県 三二集会** で検索